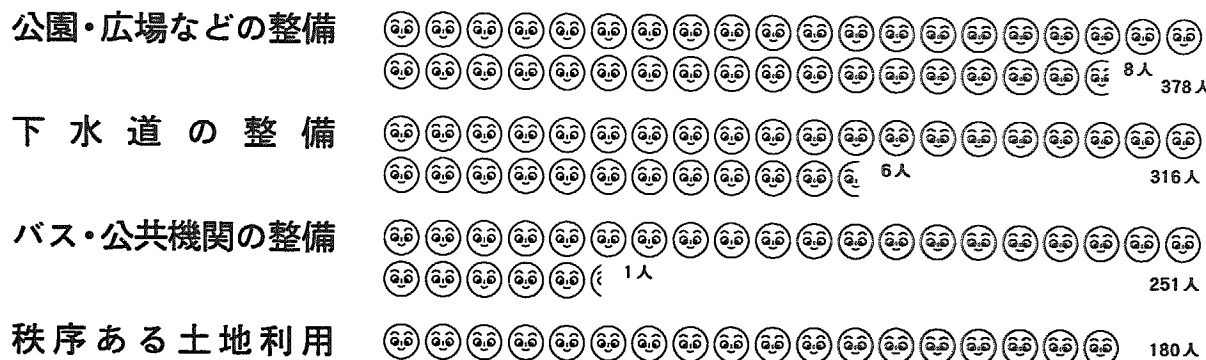
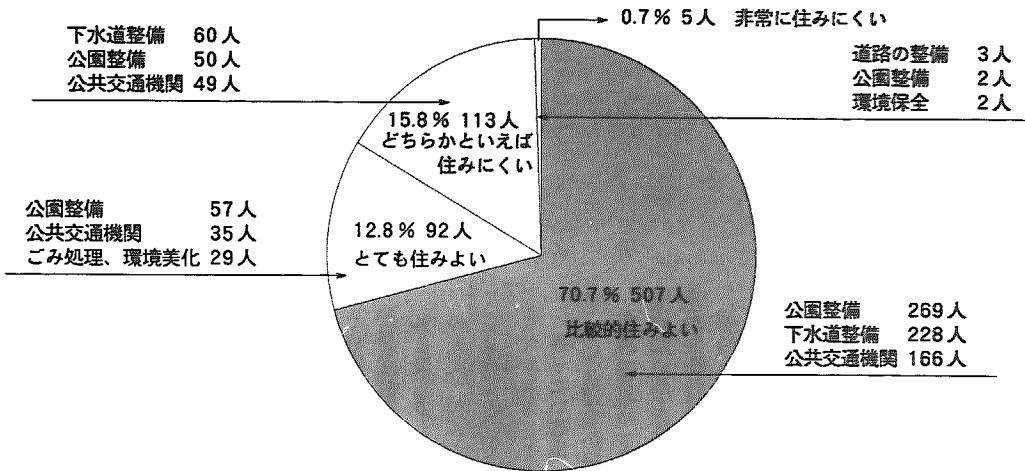


グラフ5
生活環境整備の重要項目(上位4項目)



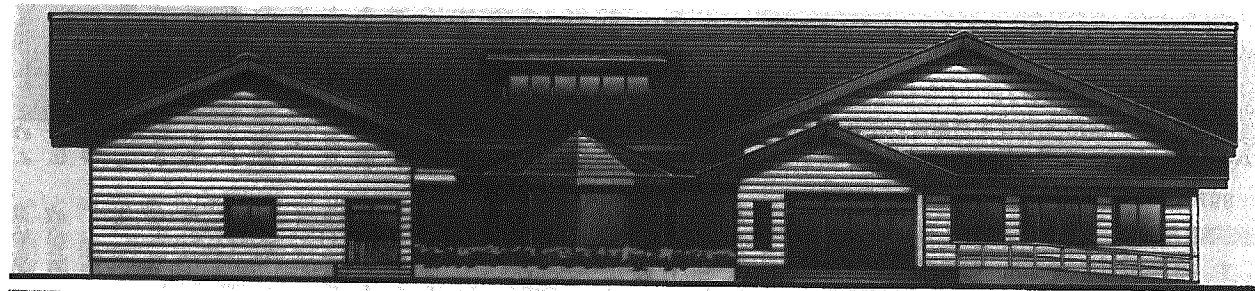
グラフ6
居留意向別にみた生活環境整備の重要項目



生活環境整備の重要事項
「公園や広場などの整備」が52・7%と最も多く、次に「下水道の整備」44・1%、「公共交通機関の整備」35・0%の順になっています。
産業振興の方向
「企業誘致」が52・3%と過半数を占め、「生産性の高い農業を育成する」37・2%、「地域資源を活用した加工工業の育成」34・3%なども期待されています。
農業の振興
「後継者の育成」が41・1%と最も多く、次いで、「農業経営の改善」37・1%、「特定作物の産地形成」32・1%、となっています。
商業への期待
「駐車場や自転車置き場の整備」に60・0%と最も多くの期待が集まっており、次いで「地元の新鮮な農産物や特産品などを買いやすくする」59・3%、「ショッピングセンター等核店舗の建設」が38・5%と続いています。
工業の振興
「地場産業の育成」39・7%、次いで、「雇用又は労働条件の改善による人材確保」39・5%、「消費者ニーズに対応した製品開発」38・6%となっています。
観光の開発
「郷土の良さを見直すよい機会になるから」44・4%、「知名度の向上や町のイメージアップにつながる」42・1%などの評価が高くなっています。



保健・国民健康保健健康づくりセンター完成予想図



なっています。

国際化の推進

「学校における語学学習等を強化」が44・6%、「海外との地域交流促進」が33・8%と特に重要視されています。
必要な施設
「公園」が最も多く、次いで「プール」「老人ホーム」「総合スポーツセンター」となっています。

現在では「緑色」「灰色」「茶色」の順となっていますが将来の色は、半数が「緑色」を望んでいます。
郷土の誇りなど

「枝豆」「緒立温泉」「豊かな自然」が上位で、来訪者を案内する場所として「新編ふるさと村」お土産としては、「枝豆」が圧倒的に多く利用されています。
その他自由意見

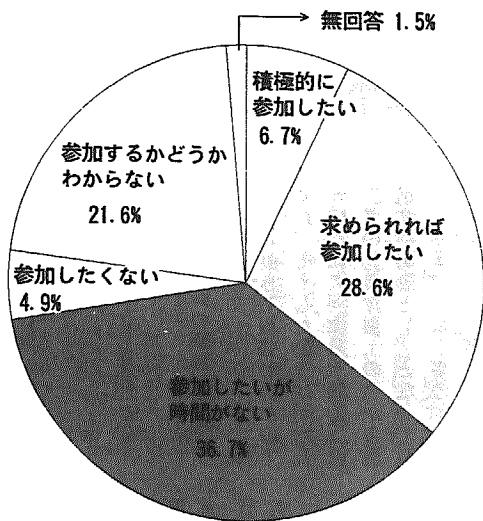
「老人が憩え子供が遊べる施設の整備」、「観光開発や商店街の整備などによるまちの活性化」、「町民と一体となったのまちづくり」、「住みよい住環境が整備されたまち」、「特色を活かした、これぞ黒崎町と言えるまち」、「教育水準や文化水準の高いまち」などの意見がありました。

今回のアンケート調査の結果は、以上のとおりです。まちづくりについての皆様

の思いや、貴重なご意見、提案をたくさんいただきました。これからのまちづくり計画に活かしていこうと考えています。



グラフ7
地域活動やボランティア活動の意欲



老人福祉対策
「在宅福祉サービスの充実」が51・2%と過半数を占め、続いて「老人ホームなど入所施設の整備」が45・7%、「高齢者、障害者等配慮した環境整備」42・7%、「高齢者向けの医療や保健対策の充実」35・6%と続いています。
また、60歳以上の回答では「老人ホームなどの入所施設の整備」が59・6%と最も多く、次いで、「高齢者・障害者等配慮した環境整備」46・0%となっており、在宅支援や施設整備などに要望が多くなっています。

教育・文化・スポーツの振興
方向
「スポーツ施設の整備」が50・2%と最も多く、次いで、「学習施設の整備」41・3%、「文化施設の整備」35・6%の順になっています。

地域活動への参加意欲
「参加したいが時間がない」が36・7%と高く、「求められれば参加したい」が28・6%など参加意欲はあるが実際の参加状況は、良くないことを示しています。

参加・協力したい活動
「花いっぱい運動や清掃活動」が39・6%と最も多く、次いで、「自然保護活動」32・9%、「ボランティア活動」「健康なまちづくり活動」の順に